

目 次

I. 総括研究報告	
HIV・エイズの早期治療実現に向けての研究 谷口俊文	----- 1
II. 分担研究報告	
1. 数理モデルによるHIV・エイズの早期治療の効果に関する研究 尾又一実	----- 6
(資料) 図1 本研究で用いるコンパートメント・モデル 図2 手法2による推計結果	
2. レセプトデータ及びその他のデータを用いた分析 ー特に、エイズ指標疾患発症と同時期に抗HIV薬処方が始まった患者の医療費に関する研究ー 野田龍也	----- 11
(資料) 表1. 分析対象患者の分布 表2. 評価基準日の前後12ヶ月間における医療費 (全体) 表3. 評価基準日の前後12ヶ月間における医療費 (入院) 表4. 評価基準日の前後12ヶ月間における医療費 (外来) 別添資料：抗HIV薬マスタ	
3. HIV初診時既治療患者と身体障害者手帳認定についての研究 今橋真弓	----- 20
(資料) 図1 初診時既治療かつ身体障害者手帳なしのPLWHについて	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 23